

町田市病院事業契約公告（物）第5号

条件付一般競争入札

次の通り条件付一般競争入札を行いますので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告します。

2018年7月17日

町田市病院事業管理者 近藤 直弥

1 共通事項

入札参加資格要件	<p>1 町田市競争入札参加資格者名簿に登載され、入札案件ごとに定める営業種目又は業種に登録があること。</p> <p>2 町田市入札参加資格停止措置要綱（昭和62年5月1日適用）による資格停止措置又は町田市契約における暴力団排除措置要綱（平成21年12月1日施行）による入札参加停止措置を受けていないこと。</p> <p>3 電子入札においては、東京電子自治体共同運営協議会の電子調達サービス（以下「電子調達サービス」という。）により入札参加資格申請を行い、その入札参加資格の承認を受け、かつ、電子調達サービスを利用するために有効な電子証明書を取得していること。</p> <p>4 入札案件ごとに定めた資格要件等を満たしていること。</p>
入札方法	入札書の提出による紙入札。
予定価格	事後においても非公表。
仕様書・契約条項の閲覧	<p>《場所》町田市民病院事務部施設用度課（町田市民病院南棟4階）</p> <p>《期間》公告日から2018年7月23日まで 閉庁日を除く8時30分から17時00分まで。</p> <p>仕様書は入札情報サービスの発注案件情報からダウンロードが可能。</p>
入札参加申請	<p>別紙「条件付き一般競争入札参加資格確認申請書」により窓口持参又は電子メールで希望申請を行ってください。なお、上記申請書と併せて「業務委託実績調書」及びその内容を確認することのできる書面（契約書の写し（受託業務内容が分かる部分を含む。））を提出してください。</p> <p>《申請期限》2018年7月23日 12時00分</p> <p>《提出場所》町田市民病院事務部施設用度課（町田市民病院南棟4階）</p> <p>《電子メール》byoin_soumu020_01@city.machida.tokyo.jp</p>
入札参加者の決定	<p>「一般競争入札参加資格確認結果通知書」を「電子メール」で通知します。</p> <p>※通知日は入札案件ごとに確認すること。</p>
入札参加資格の喪失	入札参加資格者と認定された後に、入札参加資格要件を欠くこととなった場合は、入札参加資格を喪失する。
質疑	<p>電子メールにて提出すること。</p> <p>※提出期限および回答日は入札案件ごとに確認すること。</p>

	<p>※質疑回答によって、契約条件及び仕様書の内容が変更又は補完される場合があるので、必ず質疑回答の内容を確認すること。</p>
再度入札	<p>初回の入札で落札者がいないときは、1回に限り、初回の開札から1時間以内に再度入札を行う。ただし、初回の入札で有効な入札がないときは、再度入札を行わない。</p>
入札保証金	<p>免除</p>
最低入札参加者数	<p>1者</p>
最低制限価格	<p>設定しない。</p>
落札者の決定	<ol style="list-style-type: none"> 1 予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とし、開札日以降に通知する。ただし、同価の者が複数あった場合は、くじ機能によって落札者を決定する。 2 前項にかかわらず、落札者となるべき者の入札価格によってはその者により当該契約の内容に適合した履行がされないおそれがあると認めるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあり著しく不相当であると認めるときは、その者を落札者とせず、予定価格の制限の範囲内の価格をもって申し込みをした他の者のうち、価格その他の条件が町田市にとって最も有利なものをもって申し込みをした者を落札者とすることがある。 3 再度入札においても落札者がいないときは、随意契約交渉を行う場合がある。 4 落札決定に当たっては、入札金額に当該金額の100分の8に相当する額を加算した金額（1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額）をもって落札金額とする。
事後審査方式における落札者の決定	<ol style="list-style-type: none"> 1 予定価格の範囲内で、最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札候補者とし、開札後に、速やかに入札公告に示す業務実績調書等の事後審査書類の提出を求める。ただし、同価の者が複数あった場合は、くじ機能によって落札候補者を決定する。 落札候補者が事後審査書類を提出しないときは、当該落札候補者のした入札は無効とする。 2 提出された事後審査書類の審査の結果、落札候補者が入札公告に示す入札参加資格要件を満たしていることが確認できた場合は、落札決定とする。確認できない場合は、次順位者から順次審査を行い、適格者が確認できるまで行うものとする。なお、審査の結果、落札者が決定したときは、他の入札参加者の資格審査は行わない。 3 上記「落札者の決定」の2・3・4は事後審査方式においても準用する。
入札の無効	<p>次のいずれかに該当する入札及び明らかに連合によると認められる入札は、これを無効とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入札に参加する資格のない者のした入札 2 所定の日時まで所定の入札保証金を納付しない者のした入札 3 入札書が所定の日時まで所定の場所に到着しないもの

	<p>4 入札書の記載事項が不明なもの又は入札書に記名若しくは押印のないもの</p> <p>5 同一事項の入札について2通以上の入札書を提出したもの</p> <p>6 他人の代理を兼ね、又は2人以上の代理をしたもの</p> <p>7 予定価格を事前公表している場合において、予定価格を超える金額での入札</p> <p>8 再度入札にあつては、初度入札における最低入札金額以上の金額での入札</p> <p>9 案件毎に、公告等において無効と定めた事項に該当する入札</p> <p>10 町田市入札参加資格停止措置要綱（昭和62年5月1日適用）による資格停止措置又は町田市契約における暴力団排除措置要綱（平成21年12月1日施行）による入札参加資格停止措置を受けていないこと。</p> <p>11 前各号に掲げるもののほか、特に指定した事項に違反したもの</p>
前払金	無し
その他	<p>1 前各項に定めるもののほか、「町田市契約事務規則」、「町田市物品購入契約等の入札手続に関する要領」、「入札参加者の心得〔電子入札用〕」の定めるところによる。</p> <p>2 落札者が契約締結までに入札参加資格要件のいずれかの要件を欠くこととなった時は、契約の締結はできない。</p> <p>3 入札において事故が起きた時等は、入札を中止または延期する事がある。</p> <p>4 電子調達サービスにおける入札書等の提出の完了は、「入札受理書」等が表示された時点とする。時間に余裕をもって提出すること。ただし入札書提出後の辞退は認められない。</p> <p>5 契約に当たっては、町田市所定の契約約款により契約を締結する。（契約約款は町田市ホームページにおいて閲覧可能）</p>

2 入札案件 (1 案件)

番号	件名等	入札参加者の資格要件等
1	<p>1 件名 一般廃棄物及び産業廃棄物等の収集・運搬及び処分業務委託（長期継続契約）</p> <p>2 履行場所 町田市旭町2丁目15番41号 町田市民病院</p> <p>3 契約期間 契約確定日～2021年9月30日</p> <p>4 業務実施期間 2018年10月1日～2021年9月30日</p> <p>5 種目 「廃棄物処理」</p> <p>6 入札参加資格 2018年7月25日までに通知</p> <p>7 質疑 《提出期限》2018年7月30日 12時00分 《回答日》 2018年8月2日 17時00分 までに回答</p> <p>8 入札 入札日時：2018年8月8日 午前10時00分 入札場所：町田市民病院 南棟3階 講義室（2）</p> <p>9 部分払 有り</p> <p>10 契約保証金</p>	<p>○下記の全ての要件に該当する者。</p> <p>(1) 営業種目「廃棄物処理」、取扱品目「一般廃棄物処理（収集・運搬）」及び「産業廃棄物処理（収集・運搬）」に登録があること。</p> <p>(2) 営業種目「廃棄物処理」の電子調達サービスにおける共同格付ランクが「A」の者。</p> <p>(3) 2013年4月1日以降に、官民間問わず、病床数400床以上の病院における一般廃棄物処理および産業廃棄物処理に係る業務を受託し、履行した実績を有すること。（現に履行中のものも含む。）</p> <p>※上記資格要件の（3）については、事前審査とする。「条件付き一般競争入札参加資格確認申請書」と併せて、次の書類を提出すること。</p> <p>① 上記（3）に関する業務委託実績調書</p> <p>② 業務委託実績調書に記載した契約書の写し</p> <p>※一般廃棄物処理、産業廃棄物処理及び処分の内容がわかる部分であること。</p> <p>③ 産業廃棄物収集運搬業の許可書の写し（積載地及び処分場所在地の双方の許可書）</p> <p>（提出は窓口提出又は電子メールにて）</p> <p>◎電子メール byoin_soumu020_01@city.machida.tokyo.jp</p>

	<p>契約金額の100分の1以上の契約保証金の納付又は町田市病院事業契約事務規程第34条に規定する担保。ただし、同規則第33条第1号及び第2号に規定する保険契約又は保証契約を締結した場合は免除する。</p>	
--	---	--

<注意事項>

長期継続契約について

- (1) この契約は、地方自治法第234条の3及び同法施行令第167条の17並びに町田市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例第2条第3号に基づく長期継続契約である。
- (2) 町田市病院事業管理者は契約期間中であっても、この契約を締結した翌年度以降において、この契約に係る歳出予算の減額又は削除があった場合は、この契約を変更し、又は解除することができる。

入札金額について

- (1) 入札金額は3年間（2018年10月1日～2021年9月30日）の総額（税抜き）とすること。1年分を入力しないように十分注意すること。
- (2) 入札金額は、仕様書に記載した業務をすべて実施とした場合の総額（税抜き）を記載すること。契約金額は、入札金額に1.08を乗じて得た金額（1円未満は切捨て）とする。
入札金額は、別添の「単価表兼推定総額計算書」の入札金額と同額とすること。
- (3) 前述の「単価表兼推定総額計算書」は、入札書に同封して提出すること。
- (4) 開札後の契約予定業者は、各年度の支払い内訳書を作成することとする。支払い内訳書を作成する際には、入札金額を変えることなく、且つ、町田市病院事業管理者が予定している各年度の金額を超えることが無いように協議の上、各年度の支払い内訳を決定すること。

※事業者の皆様へ 「適正な価格での応札について」

業務委託契約の履行における各種法令の遵守について、事業者の皆様におかれましては従来から十分留意しておられることと存じます。また、町田市業務委託契約約款にも法令の遵守は規定されているものです。

しかし近年の厳しい経営環境の中で、低価格によるダンピング受注が問題となっており、その結果、業務委託契約受注者の中で従事者の労働条件の悪化や安全対策の不備等が多く見られると言われております。

つきましては、事業者の皆様には労働基準法・最低賃金法等の従事者の雇用に関する各種法令の遵守を改めて徹底したうえで、人件費等を適正に見積もった価格での応札をしていただき、契約後は十分な善良なる管理者の注意義務をもって業務の履行にあたっていただきますよう、改めてお願いいたします。